2027年3月期 第2四半期実績
通期業績予想修正

Be the Right ONE

The Right ONE for us / The Right ONE for you / The Right ONE for future

Humanity / Gembality / Beyond

2026年10月29日

豊田通商株式会社

Be the Right ONE

2027年3月期 2Q累計決算サマリー

Be the Right ONE

- 前期比、円安進行の影響に加え、資源及びメモリ関連の市況上昇等により増益
- 使用資金削減取り組みの継続によりキャッシュ・フローの創出とネットDERの良化を目指す
- 足元の事業環境を見直し、2027年3月期通期営業利益予想を6,400億円に修正
- 通期業績予想に関しては、下期の不透明感を踏まえて4,300億円に据え置き。ただし、本部別業績予想の見直しを実施

[ご参考] 為替換算レート

	26/3期 2Q	27/3期 2Q	
USD	146円	159円	+13円
EUR	168円	184円	+16円

（単位：億円）

	26/3期 2Q累計実績	**27/3期 2Q累計実績**	増減（率）	うち、為替影響
営業利益	2,611	**3,712**	+1,101 (+42%)	+176
税後利益	1,869	**2,620**	+751 (+40%)	+151
一過性損益	5	**▲15**	▲20	
営業CF	1,404	**▲29**	▲1,433	
投資CF※	▲2,365	**▲1,141**	+1,224	

※ ▲符号は投資の増加を表す

	26/3末	**26/9末**	増減
ネットDER	0.30倍	**0.68倍**	+0.38

	27/3期 通期予想 '26/7/31公表	**27/3期 通期予想(修正後) '26/10/29公表**	増減（率）	修正後 通期予想比 進捗率
営業利益	6,300	**6,400**	+100 (+2%)	58%
税後利益	4,300	**4,300**	-	61%

株主還元

	26/3期 実績	**27/3期 予想**
一株あたり配当額（年間）	**120円**	**125円**
自己株式取得	**–**	**6,636億円**
総還元性向	**34.2%**	**181.6%**

連結財政状態

Be the Right ONE

- 各種市況上昇、及びメモリ在庫の積み増し等により総資産は増加
- 2026年6月実施の自己株式取得による6,636億円の支払に伴いネット有利子負債増加

[ご参考] 為替換算レート

	26/3末	26/9末	
USD	160円	157円	▲3円
EUR	183円	178円	▲5円

	26/3末	26/9末	増減	うち、為替影響
総資産	8兆5,236億円	**8兆6,342億円**	+1,106	▲747
（うち、在庫）	1兆6,425億円	**1兆9,136億円**	+2,711	▲249
自己資本	3兆1,575億円	**2兆6,700億円**	▲4,875	
ネット有利子負債	9,440億円	**1兆8,144億円**	+8,704	
ネットDER（倍）	0.30倍	**0.68倍**	+0.38	
流動比率（%）	160%	**152%**	▲8	

キャッシュ・フロー

- 運転資本増加、及び豊田自動織機株式売却に伴う税金支払等により営業CFマイナスも、税金支払影響を除くとプラス水準

（単位：億円）

	26/3期 2Q累計実績	**27/3期 2Q累計実績**	増減
営業CF	1,404	**▲29**	▲1,433
豊田自動織機株式売却に伴う税金支払の影響除く 営業CF	1,404	889	▲515
投資CF※	▲2,365	**▲1,141**	+1,224
配当支払	▲580	**▲654**	▲74
配当後FCF	▲1,541	**▲1,824**	▲283

※▲符号は投資の増加を表す

投資活動によるキャッシュ・フロー 2Q累計実績

Be the Right ONE

27/3期 2Q累計実績 (単位：億円)

			主な投資内容
投資総額	▲1,199	Nature Value ▲279	● 再エネ関連 国内風力発電 等
		Social Value ▲222	● アフリカ医薬品事業関連 ● インドヨード事業 等
		Core Value ▲697	● アフリカモビリティ事業関連 等
その他	58		● 投資回収 等
投資CF	▲1,141		

2027年3月期 2Q累計実績

- 税後利益は2,620億円、半期実績で過去最高益を達成。前期比＋40%増益

[ご参考]

為替換算レート		26/3期 2Q	27/3期 2Q	
	USD	146円	159円	+13円
	EUR	168円	184円	+16円

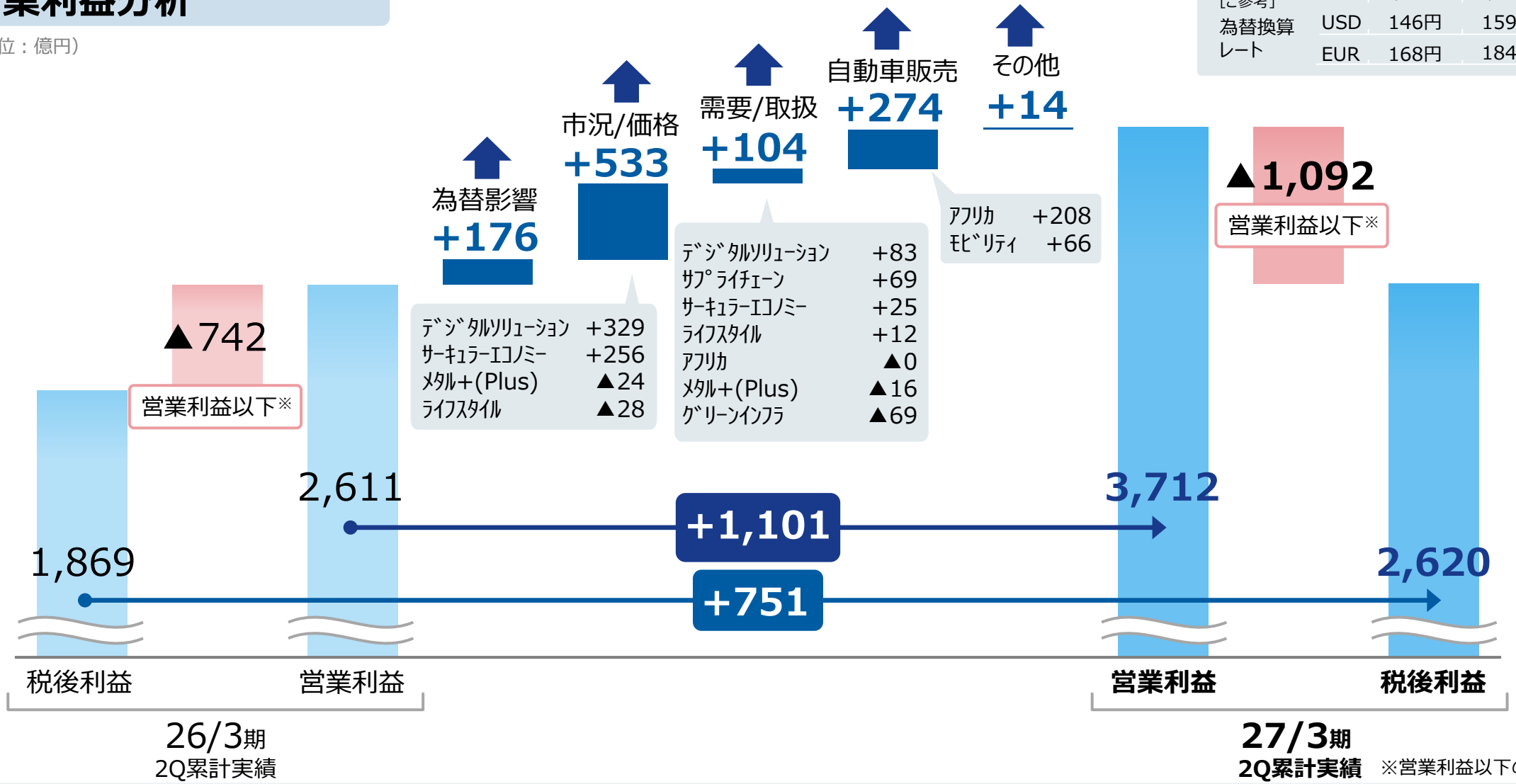
	26/3期 2Q累計実績	**27/3期 2Q累計実績**	増減（率）	うち、為替影響
収益	5兆4,143億円	**7兆1,806億円**	+17,663 (+33%)	+3,747
売上総利益	5,859億円	**7,611億円**	+1,752 (+30%)	+377
販管費及び一般管理費	▲3,282億円	**▲3,840億円**	▲558 (+17%)	▲198
営業利益	2,611億円	**3,712億円**	+1,101 (+42%)	+176
税引前利益	2,814億円	**4,009億円**	+1,195 (+42%)	+206
税後利益	1,869億円	**2,620億円**	+751 (+40%)	+151

全社増減要因 2Q累計実績

Be the Right ONE

営業利益分析

（単位：億円）



※営業利益以下の分析は次ページ

全社増減要因 2Q累計実績

Be the Right ONE

営業利益以下分析

- 市況回復に伴うリチウム事業の増益等により持分法投資損益は増益
- 増益に伴い税金費用は増加

[ご参考] 為替換算レート

	26/3期 2Q	27/3期 2Q	
USD	146円	159円	+13円
EUR	168円	184円	+16円

（単位：億円）

	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減	主な増減要因
金融収益・費用	56	**55**	▲1	–
持分法投資損益	147	**241**	+94	リチウム市況回復影響 等
税金費用	▲798	**▲1,137**	▲339	増益影響 等
非支配株主持分	▲146	**▲252**	▲106	増益影響 等
計	▲742	**▲1,092**	▲350	

一過性損益（税後利益）

Be the Right ONE

（単位：億円）

	26/3期 2Q累計実績			27/3期 2Q累計実績		
メタル+（Plus）	–	–		–	–	
サーキュラーエコノミー	▲25	●(2Q)北米リサイクル事業関連費用 ●(1Q)国内化学品事業関連益	▲40 +15	+20	●(2Q)アフリカ資源事業持分売却益	+20
サプライチェーン	–	–		–	–	
モビリティ	–	–		+30	●(1Q)中国ディーラー事業関連益 ●(1Q)国内自動車サービス事業固定資産売却益 ●(2Q)国内自動車サービス事業固定資産売却税金費用	+20 +15 ▲5
グリーンインフラ	+30	●(2Q)欧州風力発電事業関連益	+30	▲65	●(2Q)南米再エネ事業減損	▲65
デジタルソリューション	–	–		–	–	
ライフスタイル	–	–		–	–	
アフリカ	–	–		–	–	
その他	–	–		–	–	
合計	+5			▲15		

※一過性損益の金額は5億円単位で丸めております。

2Q累計実績対比（本部別税後利益）

Be the Right ONE

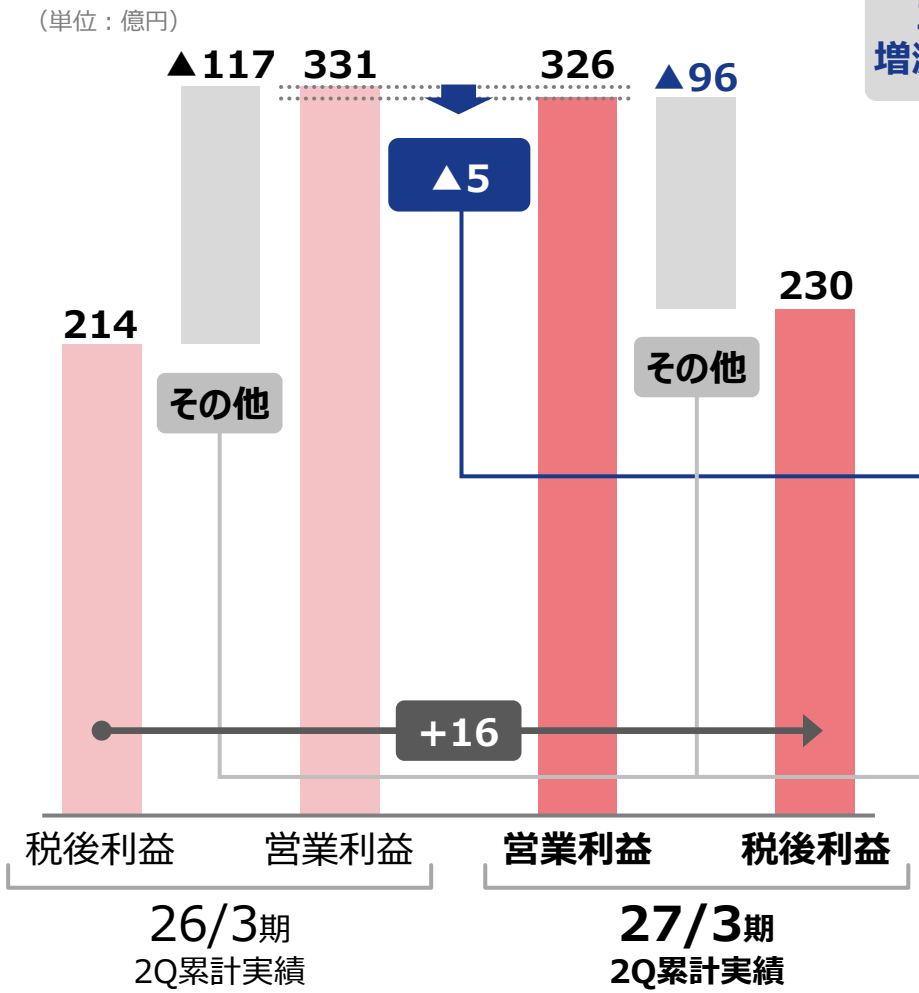
（単位：億円）

	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減（率）	26/3期2Q累計 vs 27/3期2Q累計 主な要因
メタル+（Plus）	214	230	+16（+7%）	東アジアを中心とした自動車生産関連取り扱い減少の一方で、円安影響等により増益
サーキュラーエコノミー	188	576	+388（+206%）	資源市況の上昇等により増益
サプライチェーン	266	357	+91（+34%）	北米を中心とした自動車生産関連取り扱い増加等により増益
モビリティ	304	389	+85（+28%）	豪亜、欧州を中心とした自動車販売台数増加等により増益
グリーンインフラ	154	7	▲147（▲95%）	海外発電事業体の一過性損益、及び国内の発電量減少等により減益
デジタルソリューション	160	349	+189（+119%）	メモリ関連市況の上昇、及び車載エレクトロニクス取り扱い増加等により増益
ライフスタイル	102	66	▲36（▲36%）	南米食料事業における取り扱い増加の一方で、コメ及び綿実油市況下落等により減益
アフリカ	463	649	+186（+40%）	アフリカ各地域における自動車販売台数増加等により増益
合計	**1,869**	2,620	+751（+40%）	

メタル＋(Plus)本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

東アジアを中心とした自動車生産関連取り扱い減少の一方で、円安影響等により増益



主な増減要因

営業利益

為替影響			+25
市況/価格	豪亜	▲12	
	日本	▲6	
	中国	▲6	
	欧州	▲4	
	北米	+5	▲24
需要/取扱	中国	▲12	
	北米	▲3	
	欧州	▲2	
	日本	+2	▲16
その他			+10
		計	**▲5**

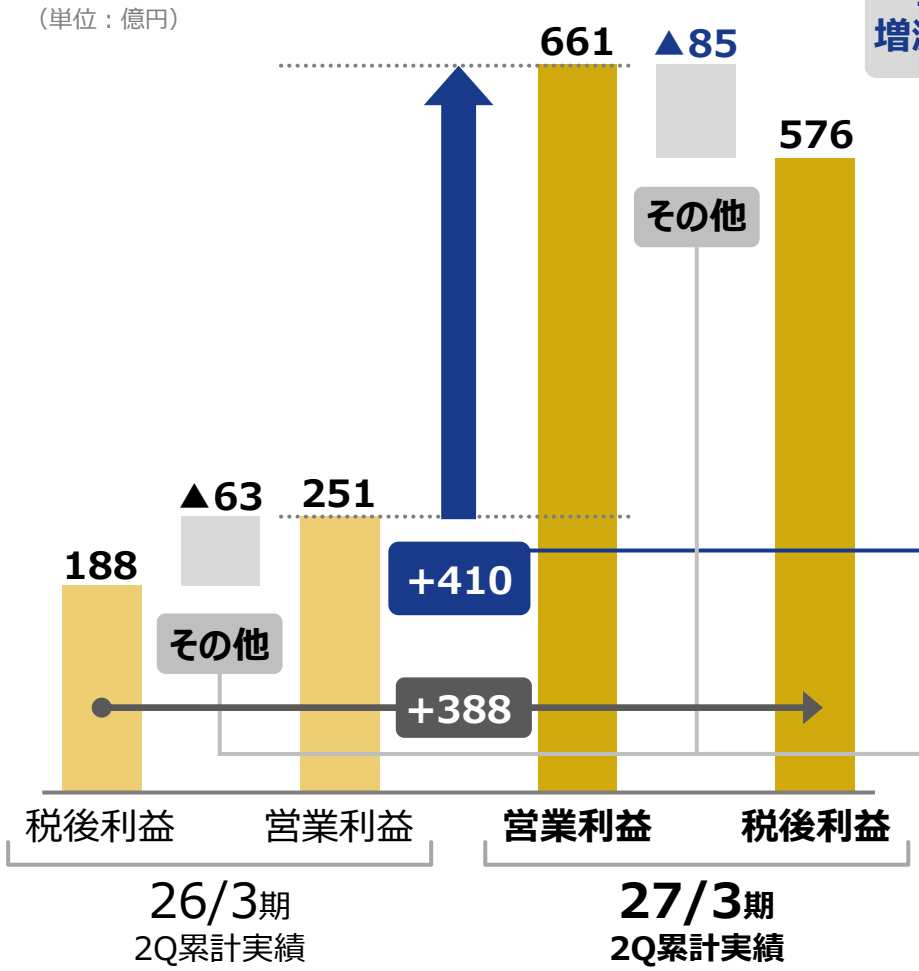
その他

	26/3期 2Q累計	**27/3期 2Q累計**	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲27	**▲8**	+19	受取配当金増加 等
持分法投資損益	10	**17**	+7	−
税金	▲84	**▲90**	▲6	増益影響 等
非支配	▲16	**▲15**	+1	−
計	▲117	**▲96**	+21	

サーキュラーエコノミー本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

資源市況の上昇等により増益



主な増減要因

営業利益

為替影響			+15
市況/価格	資源循環（リサイクル事業）	+205	
	サステナブル素材（合成樹脂）	+29	
	資源開発（非鉄/レアアース事業）	+17	+256
需要/取扱	サステナブル素材（合成樹脂）	+19	
	電動化サプライチェーン（電池材料）	+13	
	資源循環（リサイクル事業）	▲6	+25
その他	北米リサイクル事業新規連結影響	+68	
	前期北米リサイクル事業関連費用反動	+46	+114
		計	**+410**

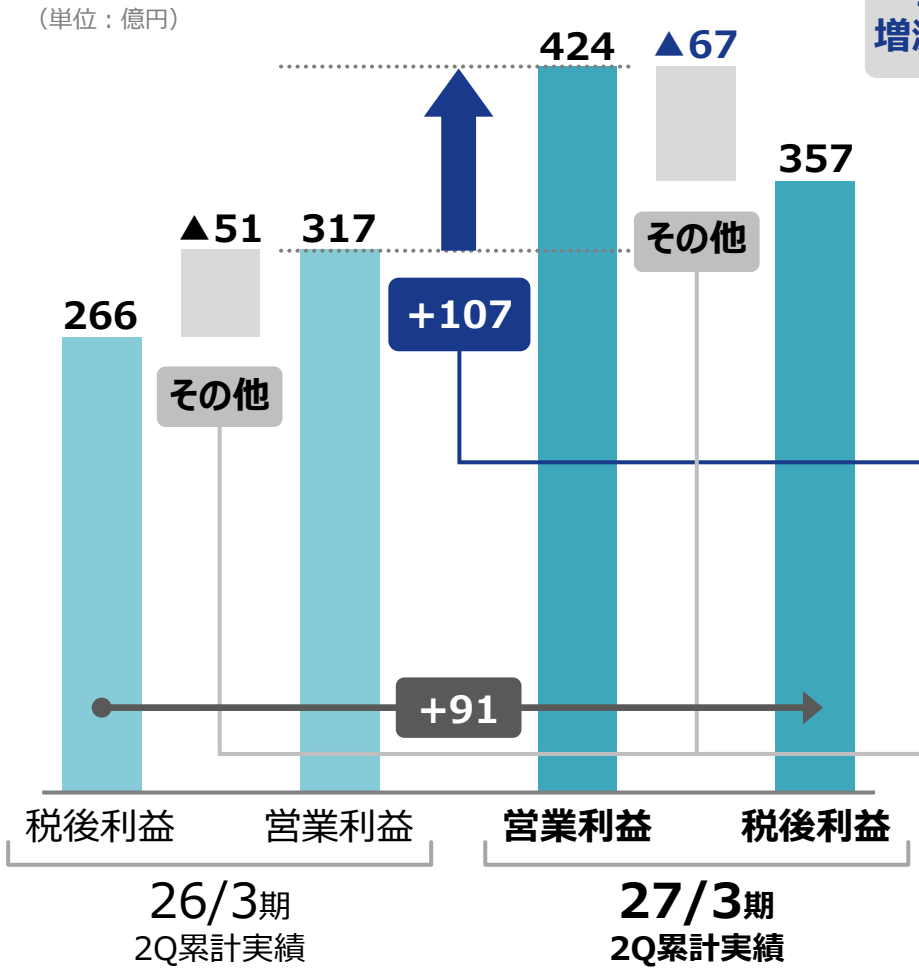
その他

	26/3期 2Q累計	**27/3期 2Q累計**	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲28	**▲20**	+8	アフリカ資源事業持分売却益 利息増加影響 等
持分法投資損益	36	**113**	+78	リチウム市況回復影響 等
税金	▲68	**▲174**	▲106	増益影響 等
非支配	▲3	**▲5**	▲2	－
計	▲63	**▲85**	▲22	

サプライチェーン本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

北米を中心とした自動車生産関連取り扱い増加等により増益



主な増減要因

営業利益

為替影響		+22
需要/取扱	日本	+29
	北米	+25
	豪亜	+20
	欧州	▲10
		+69
その他	国内固定資産売却益等	+16
		計　+107

その他

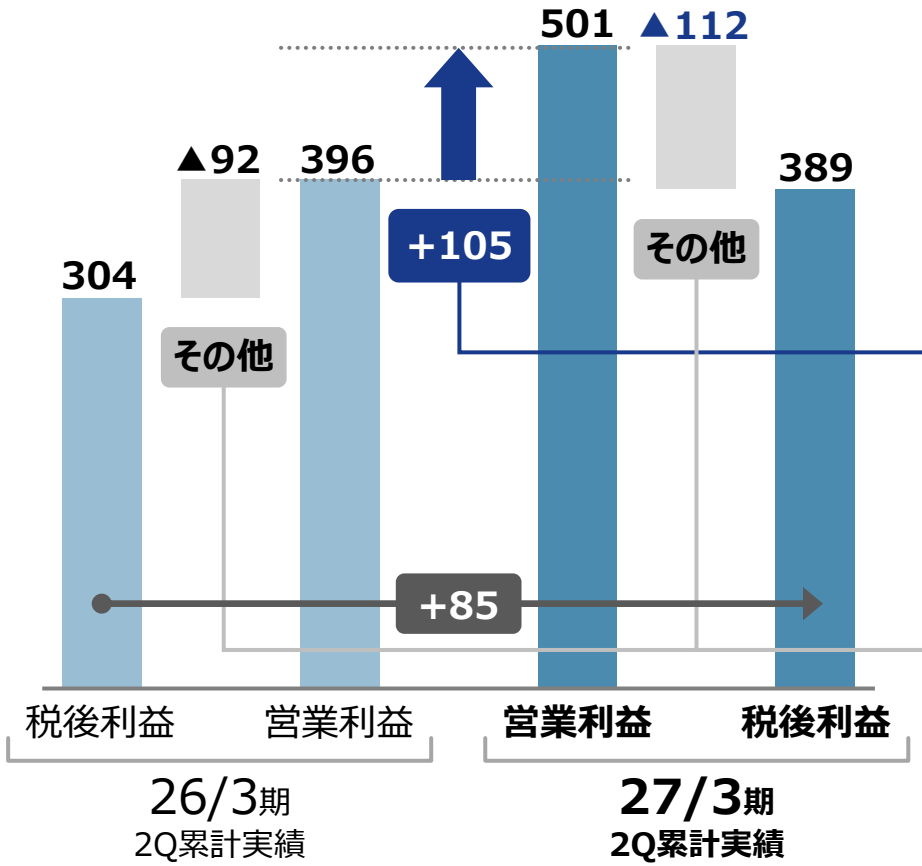
	26/3期 2Q累計	**27/3期 2Q累計**	増減	主な増減要因
金融収益・費用	38	**47**	+9	受取配当金増 等
持分法投資損益	15	**32**	+17	自動車部品事業利益増 等
税金	▲85	**▲125**	▲40	増益影響 等
非支配	▲19	**▲21**	▲2	－
計	▲51	**▲67**	▲16	

モビリティ本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

豪亜、欧州を中心とした自動車販売台数増加等により増益

（単位：億円）



主な増減要因				
営業利益	為替影響			+33
	需要/取扱	豪亜	+67	
		欧州	+12	
		中東	▲8	
		南米	▲11	+66
	その他			+6
				計　+105

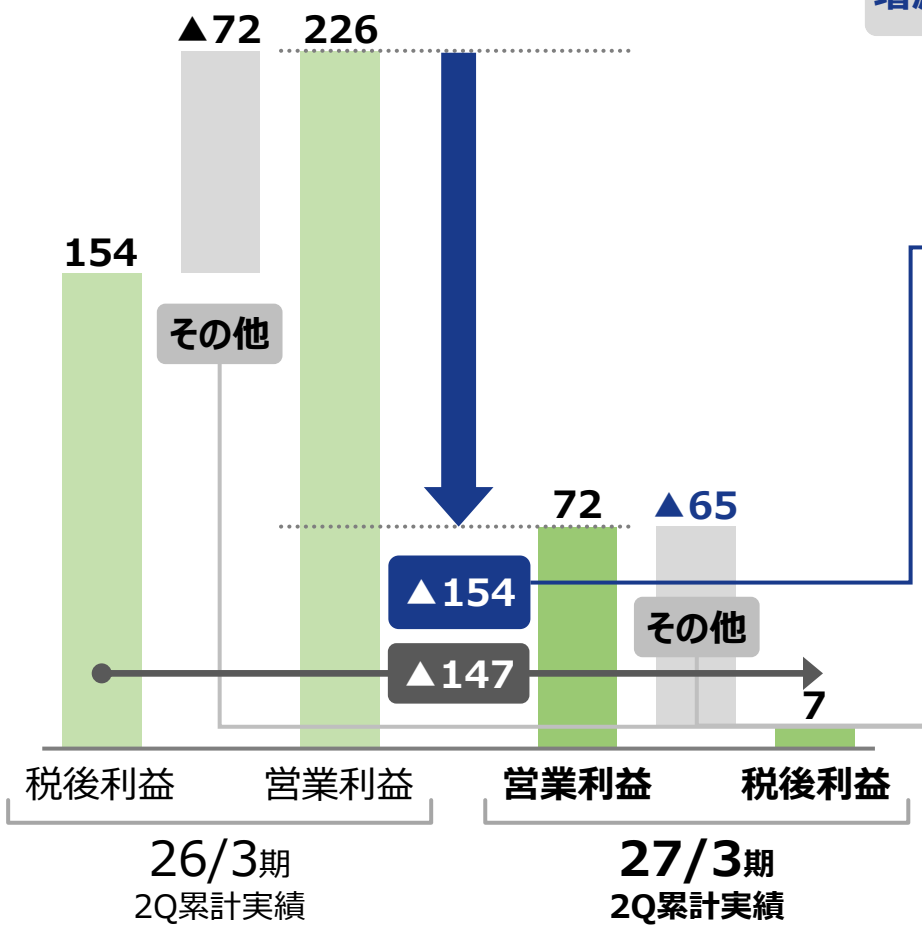
その他	26/3期 2Q累計	27/3期 2Q累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲7	**10**	+18	中国ディーラー事業関連益 等
持分法投資損益	37	**57**	+20	国内自動車サービス事業固定資産売却益 等
税金	▲100	**▲155**	▲55	増益影響 等
非支配	▲21	**▲24**	▲3	－
計	▲92	**▲112**	▲20	

グリーンインフラ本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

海外発電事業体の一過性損益、及び国内の発電量減少等により減益

（単位：億円）



主な増減要因				
営業利益	為替影響			+4
	需要/取扱	機械関連	▲36	
		再生可能エネルギー	▲33	▲69
	その他	南米再エネ事業減損	▲49	
		前期欧州風力発電事業関連益反動	▲40	▲89
			計	▲154

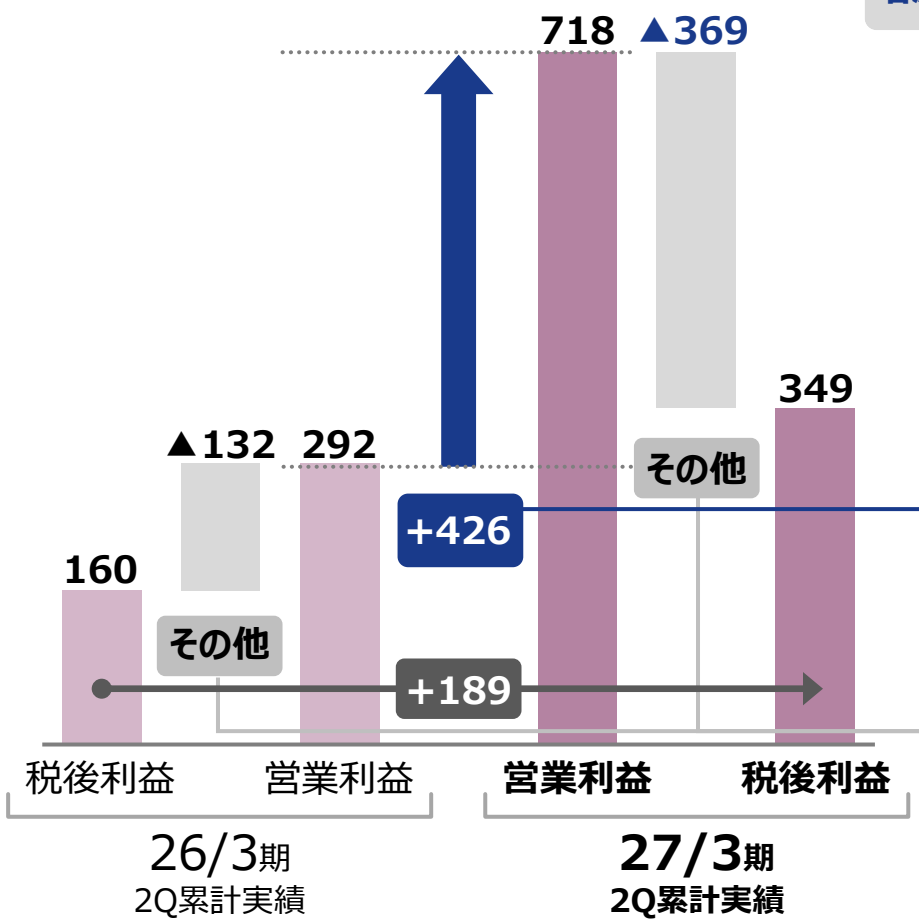
その他	26/3期 2Q累計	27/3期 2Q累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲41	**▲52**	▲11	－
持分法投資損益	39	**27**	▲12	海外電力事業収益悪化 等
税金	▲69	**▲26**	+43	減益影響 等
非支配	0	**▲12**	▲12	－
計	▲72	**▲65**	+7	

デジタルソリューション本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

メモリ関連市況の上昇、及び車載エレクトロニクス取り扱い増加等により増益

（単位：億円）



主な増減要因

営業利益

為替影響			+9
市況/価格	メモリ関連	+329	+329
需要/取扱	車載エレクトロニクス関連	+74	
	システム関連	+9	+83
その他	前期国内半導体事業関連損反動	+5	+5
		計	**+426**

その他

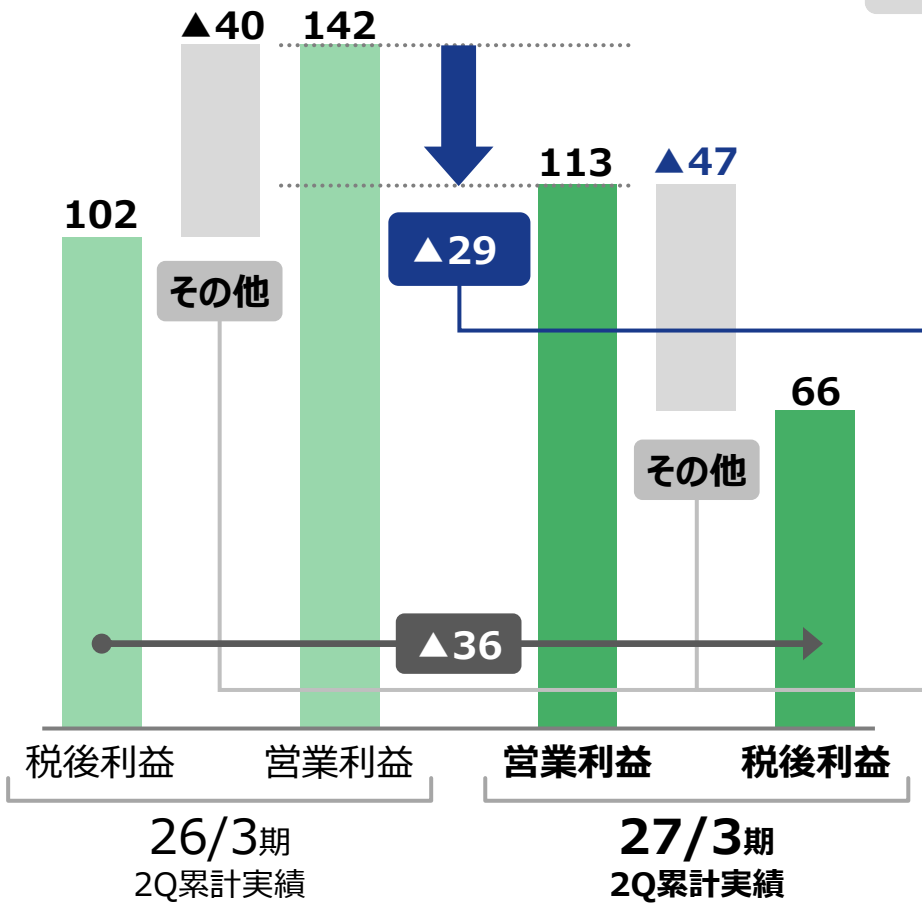
	26/3期 2Q累計	**27/3期 2Q累計**	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲23	**▲52**	▲29	利息増加影響 等
持分法投資損益	1	**4**	+3	−
税金	▲80	**▲188**	▲108	増益影響 等
非支配	▲31	**▲132**	▲101	増益影響 等
計	▲132	**▲369**	▲237	

ライフスタイル本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

南米食料事業における取り扱い増加の一方で、コメ及び綿実油市況下落等により減益

（単位：億円）



主な増減要因

営業利益

為替影響		+7
市況/価格	国内食品事業	▲13
	海外食用油脂製造販売子会社	▲11
	海外穀物インフラ子会社（トレーディング）	+1 ▲28
需要/取扱	海外穀物インフラ子会社（物流）	+10
	国内食品事業	+4
	国内保険事業	+2
	国内繊維事業	▲3 +12
その他	国内繊維子会社関連損	▲16 ▲20
		計 ▲29

その他

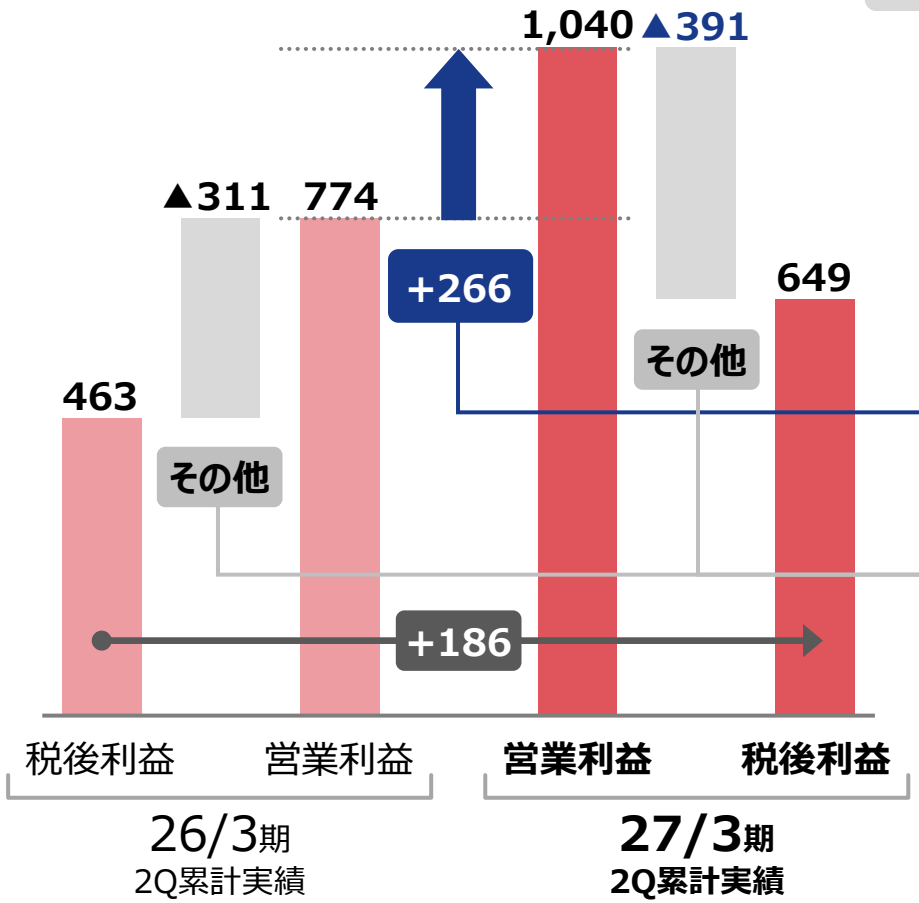
	26/3期 2Q累計	**27/3期 2Q累計**	増減	主な増減要因
金融収益・費用	0	**▲6**	▲6	−
持分法投資損益	12	**10**	▲2	−
税金	▲42	**▲37**	+5	−
非支配	▲10	**▲13**	▲3	−
計	▲40	**▲47**	▲7	

アフリカ本部　税後利益　2Q累計実績

Be the Right ONE

アフリカ各地域における自動車販売台数増加等により増益

（単位：億円）



主な増減要因

営業利益

為替影響			+67
モビリティ	西アフリカ	+69	
	中央アフリカ	+49	
	東南アフリカ	+28	
	南アフリカ国	+18	+208
モビリティ以外	ヘルスケア	+13	
	コンシューマー	▲4	
	インフラ	▲9	▲0
その他			▲9
		計	**+266**

その他

	26/3期 2Q累計	**27/3期 2Q累計**	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲34	**▲34**	+0	−
持分法投資損益	▲1	**▲20**	▲19	風力発電事業減益 等
税金	▲229	**▲307**	▲78	増益影響 等
非支配	▲45	**▲28**	+17	−
計	▲311	**▲391**	▲80	

2027年3月期　業績予想修正

Be the Right ONE

- 前提条件

	27/3期予想 26年7月31日公表	※今回公表 26年10月29日公表
米ドル / 円	155円	155円
ユーロ / 円	180円	180円

※為替レートの前提に関して変更なし

	27/3期予想 26年7月31日公表	修正予想 26年10月29日公表	増減	増減率
売上総利益	1兆4,380億円	1兆4,970億円	+590	+4%
営業利益	6,300億円	6,400億円	+100	+2%
税後利益	4,300億円	4,300億円	–	–

本部別業績予想修正（本部別税後利益）

Be the Right ONE

（単位：億円）

	27/3期予想 26年7月31日公表	修正予想 26年10月29日公表	増減 （率）	27/3期 2Q累計実績	進捗率
メタル+（Plus）	450	**450**	+0 （+0%）	230	51%
サーキュラーエコノミー	630	**800**	+170 （+27%）	576	72%
サプライチェーン	560	**600**	+40 （+7%）	357	60%
モビリティ	700	**730**	+30 （+4%）	389	53%
グリーンインフラ	300	**0**	▲300 （▲100%）	7	–
デジタルソリューション	470	**530**	+60 （+13%）	349	66%
ライフスタイル	160	**160**	+0 （+0%）	66	41%
アフリカ	1,030	**1,030**	+0 （+0%）	649	63%
合計	4,300	**4,300**	+0 （+0%）	2,620	61%

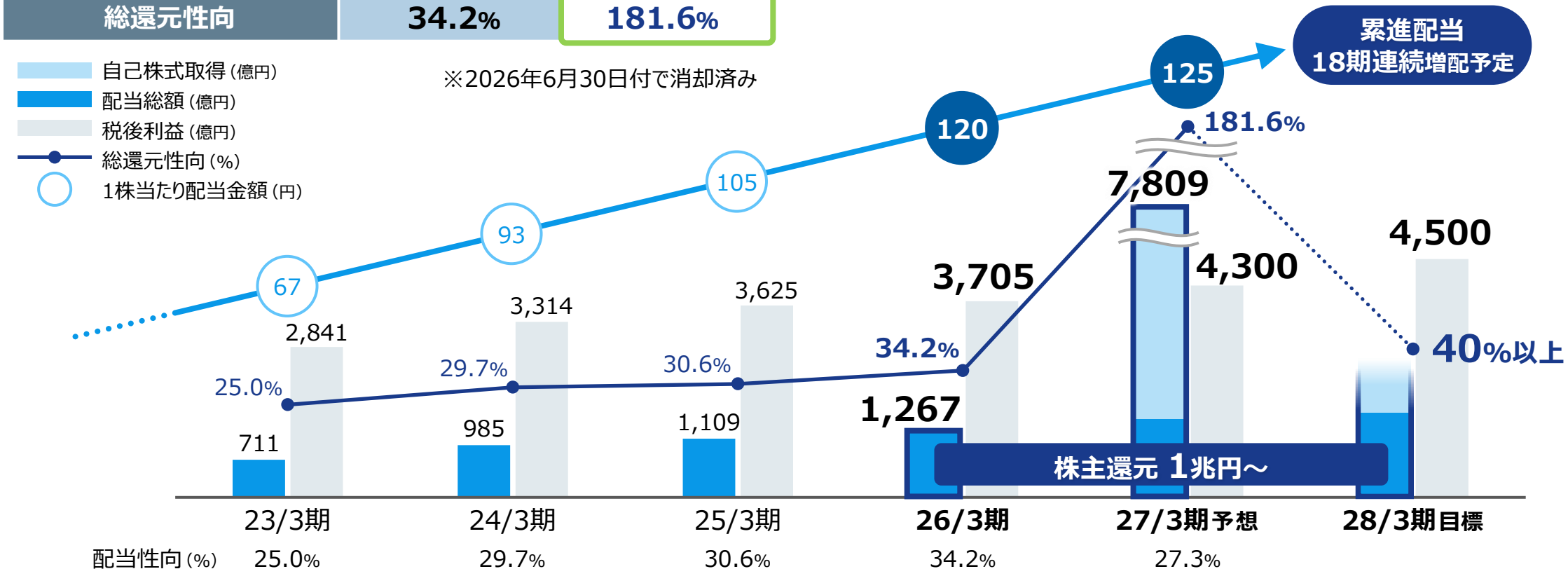
株主還元

Be the Right ONE

	26/3期 実績	27/3期 予想
一株あたり配当額（年間）	120円	125円
（中間）	(58円)	(62円)
自己株式取得	–	※6,636億円
総還元性向	34.2%	181.6%

2026年3月期から2028年3月期において、**累進配当**を継続し、
自己株式取得を含む**総還元性向40%以上**を目指す

※2026年6月30日付で消却済み



決算補足資料

モビリティ本部 補足情報（地域/主要国別　自動車輸出・小売台数）

Be the Right ONE

（単位：台）

地域向 輸出台数

地域	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減
豪亜	49,989	52,889	+2,900
南米	17,130	18,335	+1,205
東アジア	2,791	2,744	▲47
欧州	-	-	-
中東・中央アジア・インド	1,126	650	▲476
合計	71,036	74,618	+3,582

地域向 小売台数

地域	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減
豪亜	19,439	24,442	+5,003
南米	20,951	22,085	+1,134
東アジア	16,794	13,053	▲3,741
欧州	20,780	23,674	+2,894
中東・中央アジア・インド	5,192	9,315	+4,123
合計	83,156	92,569	+9,413

主要な国・地域向 輸出台数

パキスタン	24,954	29,547	+4,593
オーストラリア	20,240	17,657	▲2,583

主要な国・地域別 小売台数

インド	2,706	6,748	+4,042
ラオス	4,274	6,559	+2,285
アドリア	8,433	10,653	+2,220

※当社グループ外への輸出・小売台数（グループ内取引消去後の連結ベースの台数）
※上記輸出台数には、一部地域向けKD車両の輸出を含む。
豪亜向け(パキスタン)：26/3期2Q累計実績 24,652台・27/3期2Q累計実績 29,250台、東アジア向け(中国)：26/3期2Q累計実績 610台・27/3期2Q累計実績 357台

サーキュラーエコノミー本部 補足情報（Radius社）

Be the Right ONE

Radius 個社業績

（単位：億円）

	26/3期 通期累計実績*1	27/3期 2Q累計実績
鉄/非鉄スクラップ	▲8	36
自動車解体事業	8	12
電炉	38	49
スクラップ処理サービス	16	15
一過性損益	▲14	0
税後利益*2	7	86

*1当社連結後業績25年7月～26年3月
*2投資金利、PPA償却を含まない

当期業績（26年4月～9月）

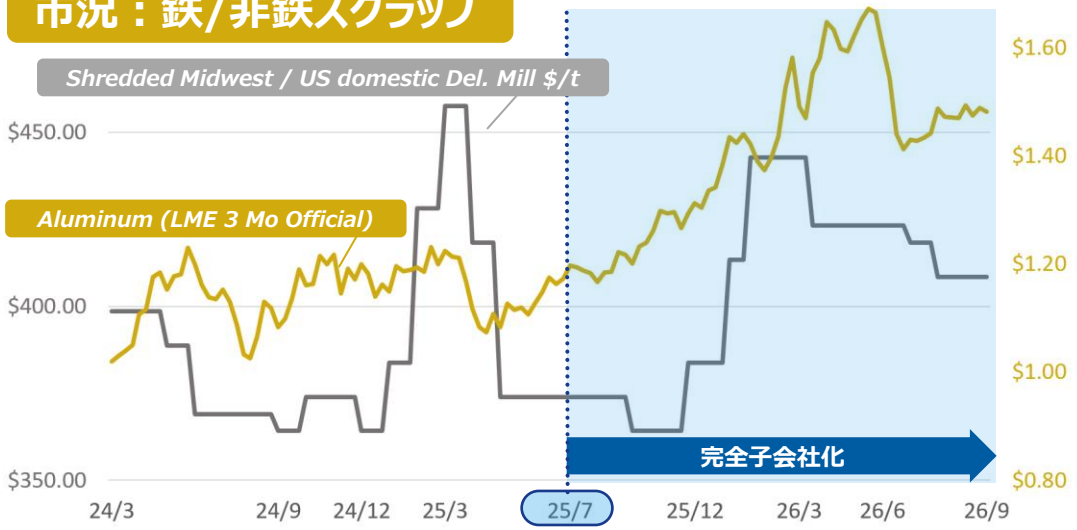
- 主に非鉄スクラップ関連のスプレッド改善により、堅調な利益水準を維持
- 収益性の向上、及び固定費削減努力による利益貢献



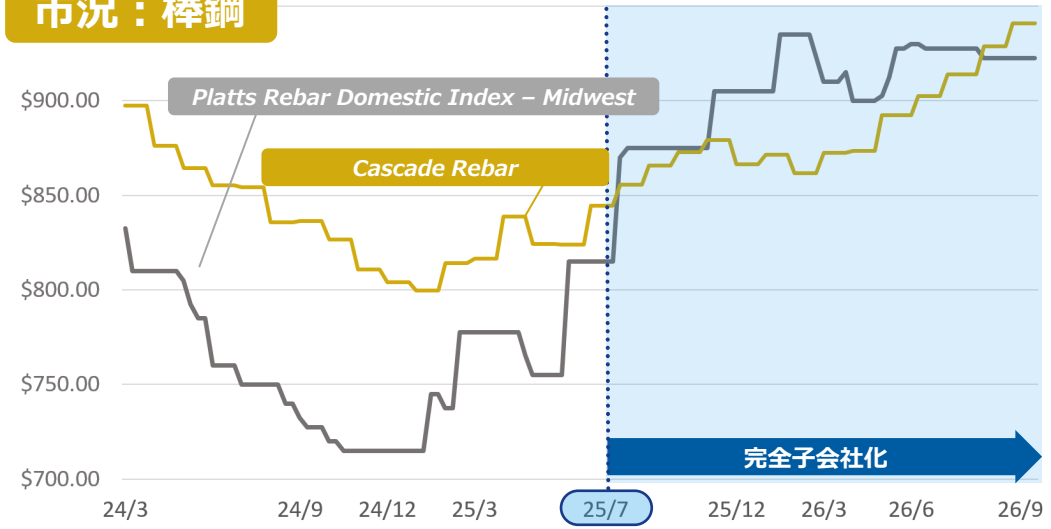
今後の見通し

- 当社グループ会社との連携により、販売先多様化と固定費削減努力を両輪で継続。収益力・基盤を強化
- 老朽化設備の積極的更新、廃車リサイクル事業のビジネスモデル転換を進めるITシステム開発への着手

市況：鉄/非鉄スクラップ



市況：棒鋼



アフリカ本部　補足情報（CFAO社）

Be the Right ONE

CFAO 個社業績

（単位：億円）

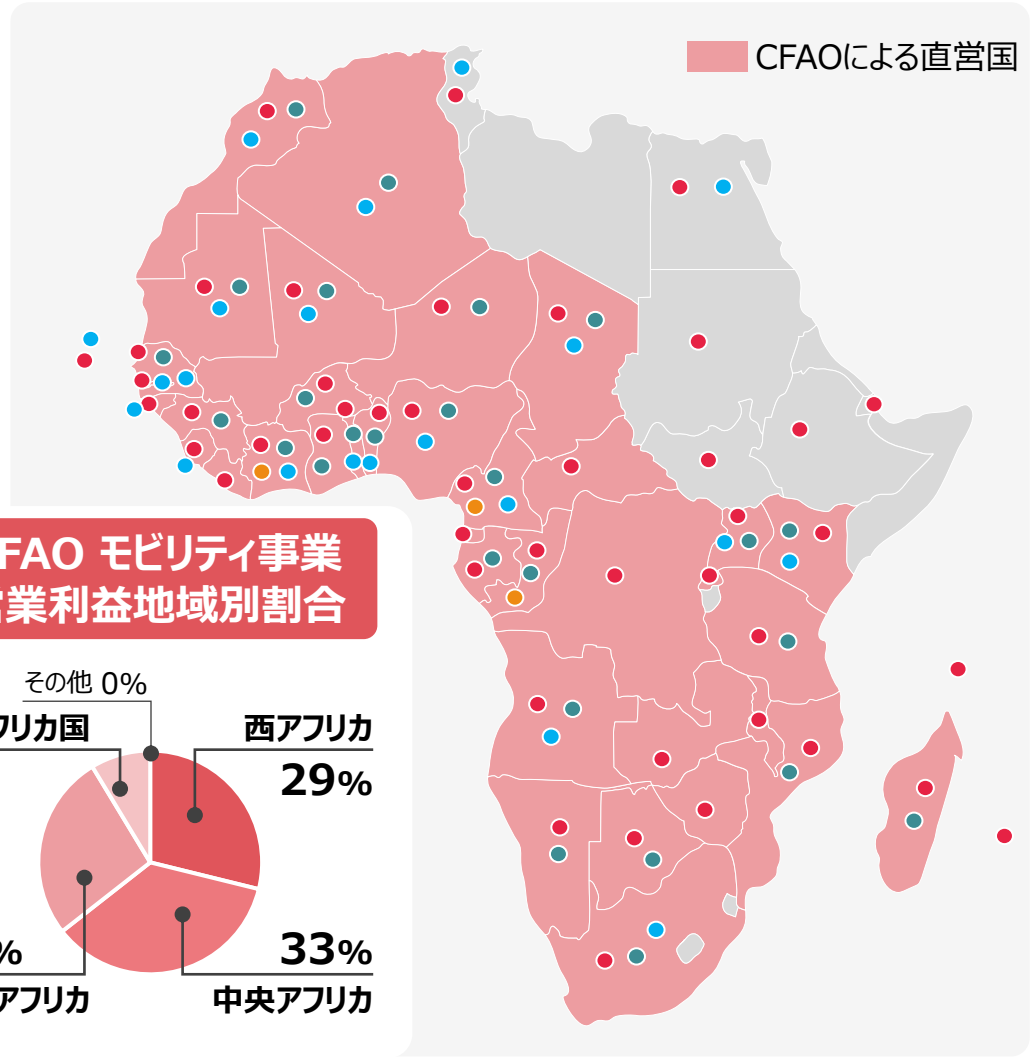
	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減
営業利益	673	930	+258
● モビリティ	590	800	+209
● ヘルスケア	138	182	+43
● コンシューマー	0	▲2	▲2
● グリーンインフラ	0	1	+2

CFAO 自動車小売台数

（単位：台）

	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減
西アフリカ	15,055	17,411	+2,356
中央アフリカ	13,486	17,943	+4,457
東南アフリカ	12,484	14,108	+1,624
南アフリカ国	16,337	17,709	+1,372
その他	3,045	3,408	+363

CFAO 事業ネットワーク



CFAO モビリティ事業 営業利益地域別割合

本部別　主要子会社税後利益

Be the Right ONE

（単位：億円）

	社名/地域	所在国	事業内容・取扱商材	持分比率	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減
メタル+（Plus）	北米地域 主要子会社		鋼材サプライチェーン（金属加工 他）	–	66	82	+16
	豪亜地域 主要子会社		鋼材サプライチェーン（金属加工 他）	–	42	47	+5
	東アジア地域 主要子会社		鋼材サプライチェーン（金属加工 他）	–	22	15	▲ 7
	日本 主要子会社		鋼材サプライチェーン（金属加工 他）	–	24	25	+1
サーキュラーエコノミー	北米地域 主要子会社		CE事業	–	1	203	+202
	（うち、Radius Recycling）	米国	資源循環事業	100%	▲26 *1	86	-
	豊通マテリアル	日本	鉄・非鉄金属事業	100%	30	50	+20
	豊通ケミプラス	日本	化学品・樹脂事業	100%	30	48	+18
サプライチェーン	北米地域 主要子会社		自動車部品物流　他	–	51	78	+27
	豪亜地域 主要子会社		自動車部品物流　他	–	51	64	+13
	欧州地域 主要子会社		自動車部品物流　他	–	16	10	▲ 6
	豊通オートモーティブクリエーション	日本	自動車部品開発・販売	100%	15	16	+1
	豊通物流	日本	物流及び貿易手配業務　他	100%	7	6	▲ 1
モビリティ	欧州地域 主要子会社		自動車卸/販売　他	–	54	79	+25
	豪亜地域 主要子会社		自動車卸/販売　他	–	108	150	+42
	中南米地域 主要子会社		自動車卸/販売　他	–	44	35	▲ 9

*1当社連結開始後数値(25年7月～9月)。25年4月～9月のRadius Recycling個社実績は▲168（26/3期vs27/3期 増減：+254）

本部別　主要子会社税後利益

Be the Right ONE

（単位：億円）

	社名/地域	所在国	事業内容・取扱商材	持分比率	26/3期 2Q累計実績	27/3期 2Q累計実績	増減
グリーン インフラ	ユーラスエナジーホールディングス	日本	再生可能エネルギー	100%	90	▲ 35	▲ 125
	豊通マシナリー	日本	機械設備関連	100%	38	27	▲ 11
デジタル ソリューション	ネクスティエレクトロニクス	日本	半導体・電子部品販売	100%	35	112	+77
	エレマテック	日本	電子材料/部品販売	100%	32	32	+0
	トーメンデバイス	日本	半導体販売	50%	47	251	+204 *1
ライフ スタイル	ウェルネス事業 主要子会社		保険仲立人・病院関連 他	ー	37	39	+2
	NOVAAGRI	ブラジル	穀物輸出・物流インフラ	100%	15	23	+8
	OLEOS MENU	ブラジル	綿実油製造・販売	100%	15	8	▲ 7
	豊通食料	日本	食品卸	100%	6	1	▲ 5
アフリカ	CFAO SAS	フランス	モビリティ・ヘルスケア・コンシューマー・インフラ	100%	391	594	+203

*1個社公表数値（持分比率調整前）

お問い合わせ

豊田通商株式会社
財務部 IR室

E-mail
ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com

TEL
03-4306-8201
（東京本社）

- 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社及びそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。 従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。
- 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売出、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。